

平成29年度気象防災アドバイザー育成研修 水害の現場からの対応策やその取組状況



平成30年3月18日(日)

作成：岩泉町総務課防災対策室

岩手県・岩泉町とは





★位置

北上山地の東部、盛岡市など3市1町3村に隣接。

★地形

耕地は少なく急峻で、
林野率が約91%と高い。
河川流域に沿って集落を形成。

石灰岩層は、日本三大鍾乳洞のひとつ龍泉洞をはじめ安家洞など鍾乳洞群を形成。

★面積

992.38平方キロメートル
(東西51km、南北41km)
本州一広い町(東京都23区+横浜市)

★人口・世帯数(H28/8/31現在)

9,947人、世帯数4,587世帯

★小学校12校、中学校5校、
高等学校1校

岩泉町の主要河川

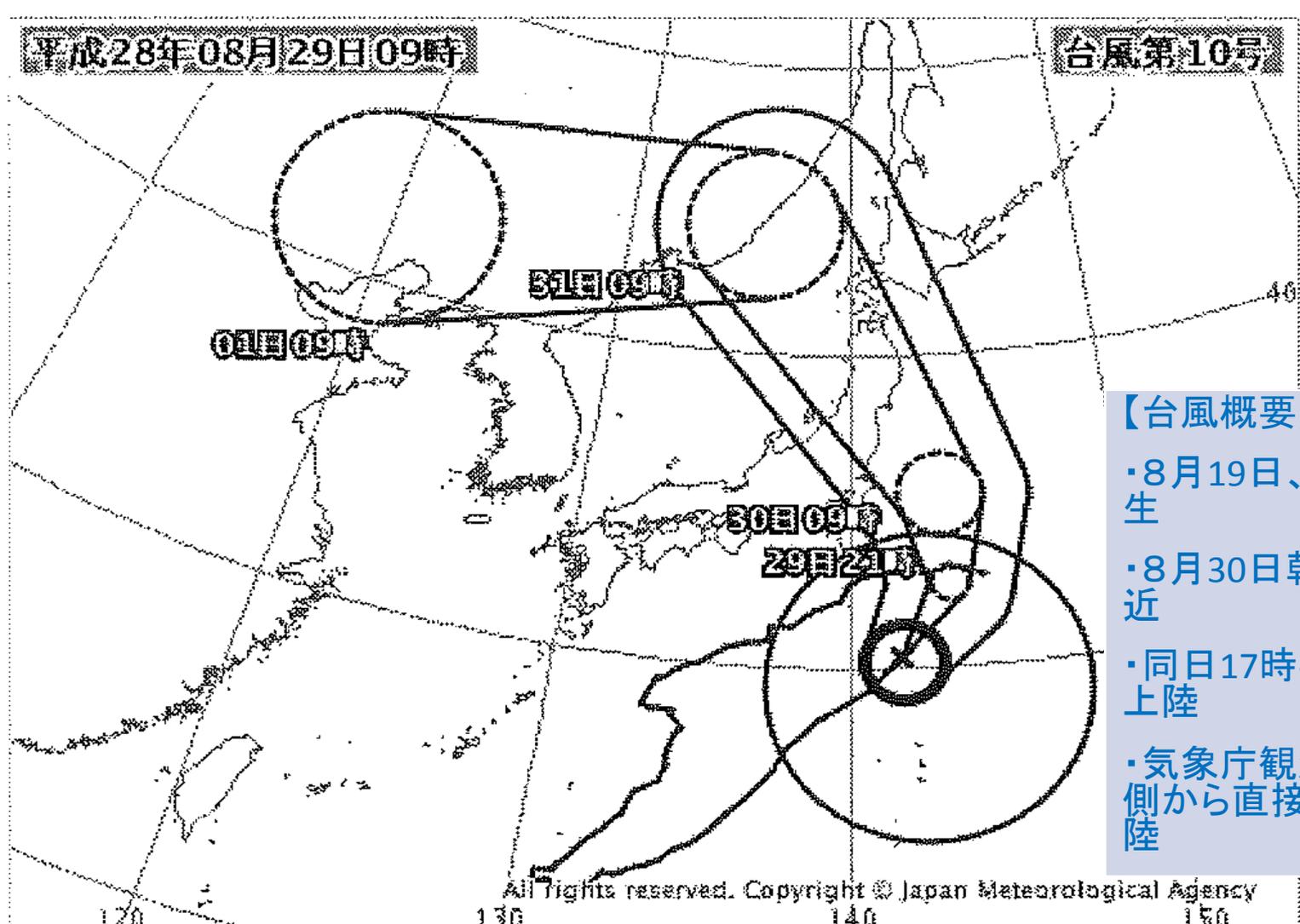


そのとき岩泉町でなにが



平成28年08月29日09時

台風第10号



【台風概要】

- ・8月19日、八丈島近海で発生
- ・8月30日朝、関東地方に接近
- ・同日17時半、大船渡市付近上陸
- ・気象庁観測史上初の太平洋側から直接東北地方への上陸

All Rights reserved. Copyright © Japan Meteorological Agency

25m/s以上の暴風域

15m/s以上の強風域

暴風警戒域

予報円

■災害発生の気象要因

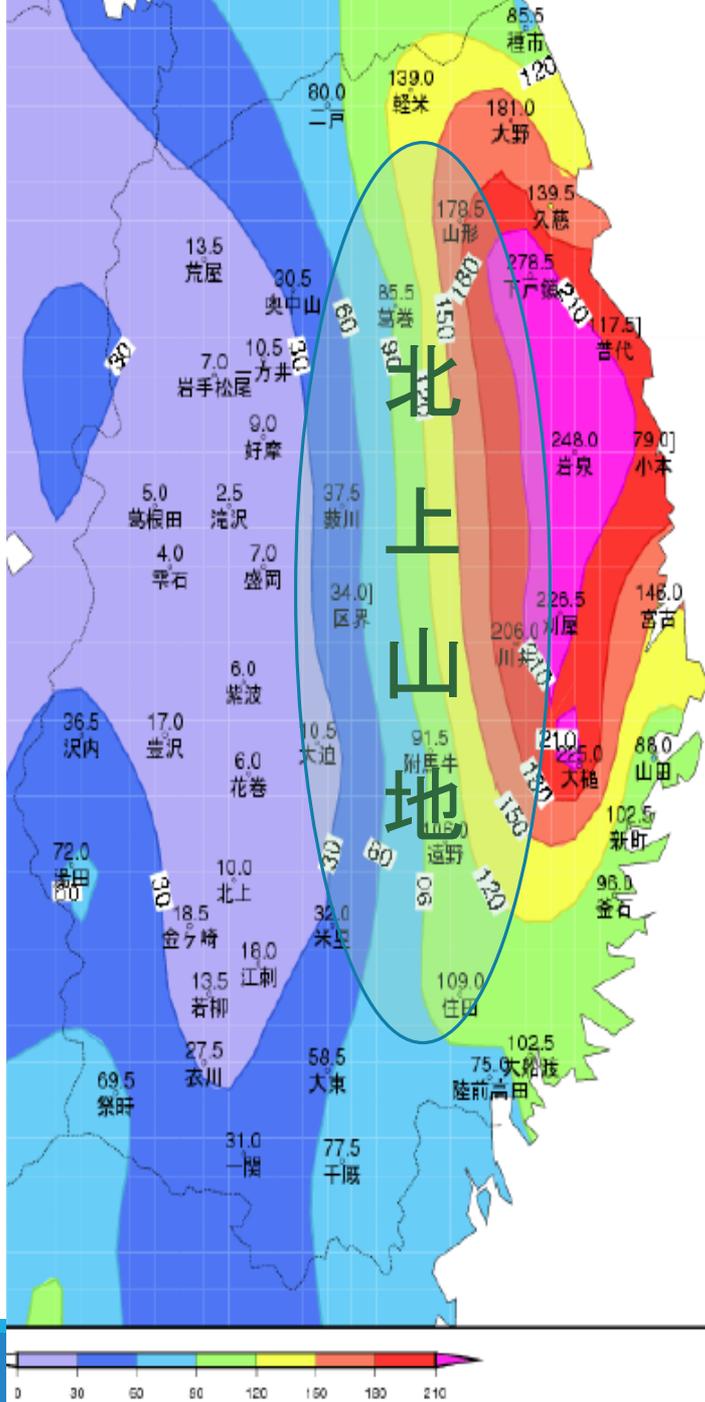
★台風の進路

★強い雨雲の通過位置

★地形が影響

【岩泉町状況】

- ・H28年8月の月降水量は586mm
- ・1～27日までの積算雨量は
336.5mm
(8月月平均157.4mm)
- ・28～30日の総雨量は250.5mm
(月全体の42.71%)
- ・日最大1時間降水量 70.5mm
- ・三時間最大降水量 152mm
- ・最大風速11.3m(15時台)



メモ描画

登録情報

項目追加 表示更新

岩手県市町村境界

岩泉町

その他

背景地図

主題図

全国合成レーダー

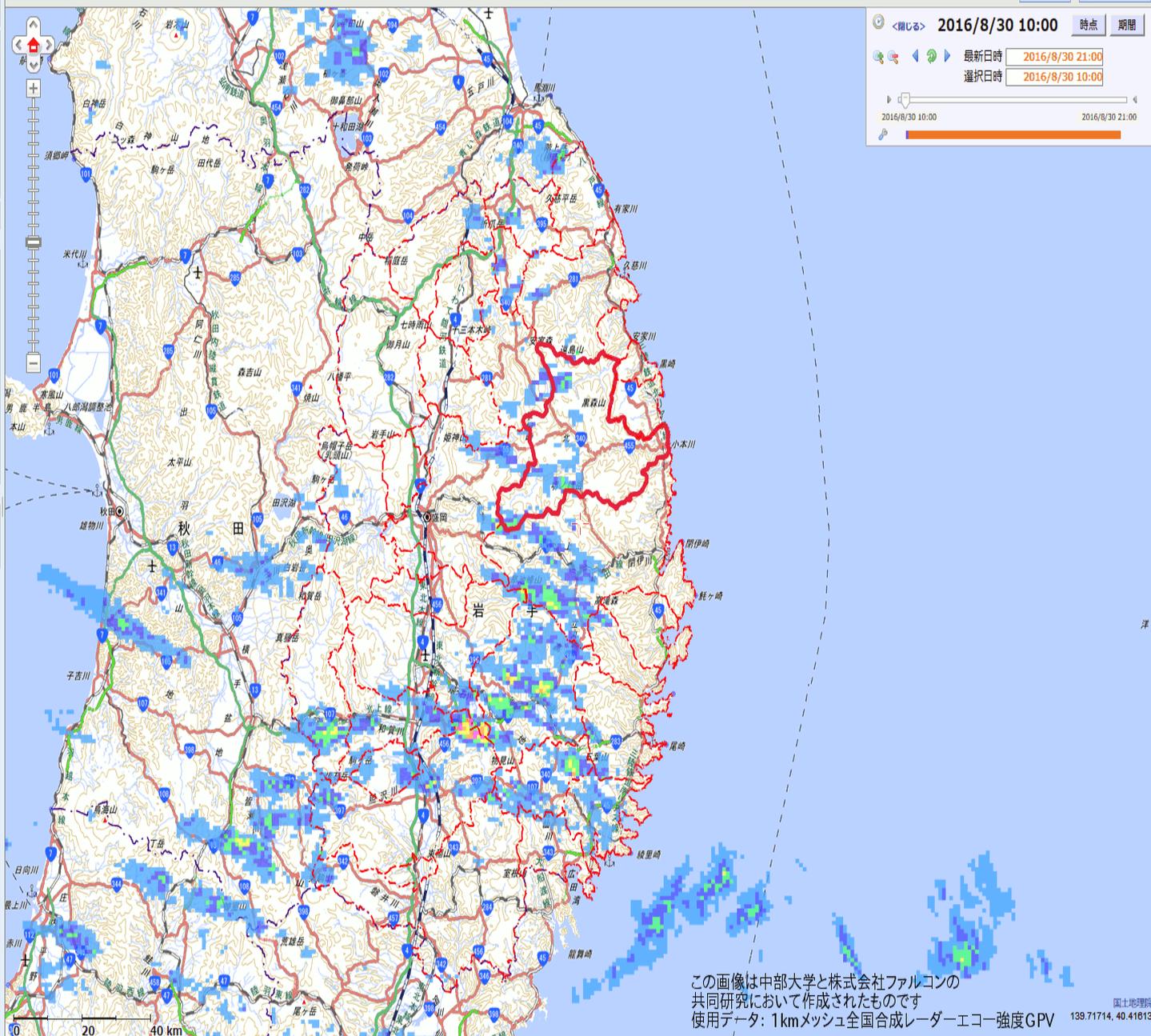
- ~1.0mm/h
- 1.0~5.0mm/h
- 5.0~10.0mm/h
- 10.0~20.0mm/h
- 20.0~30.0mm/h
- 30.0~50.0mm/h
- 50.0~80.0mm/h
- 80.0~ mm/h

全国合成レーダー (ラスト用ボロン)

全国合成レーダー (ラスト)

基本地図

標準地図 (地理院タイル)



2016/8/30 10:00

最新日時 2016/8/30 21:00

選択日時 2016/8/30 10:00

2016/8/30 10:00 2016/8/30 21:00

広域図

マップ情報

マップ表示ブックマーク

距離面積計測

この画像は中部大学と株式会社ファルコンの共同研究において作成されたものです
 使用データ: 1kmメッシュ全国合成レーダーエコー強度GPV 139.71714, 40.41813

メモ描画

登録情報

項目追加 表示更新

岩手県市町村界

岩泉町

その他

背景地図

主題図

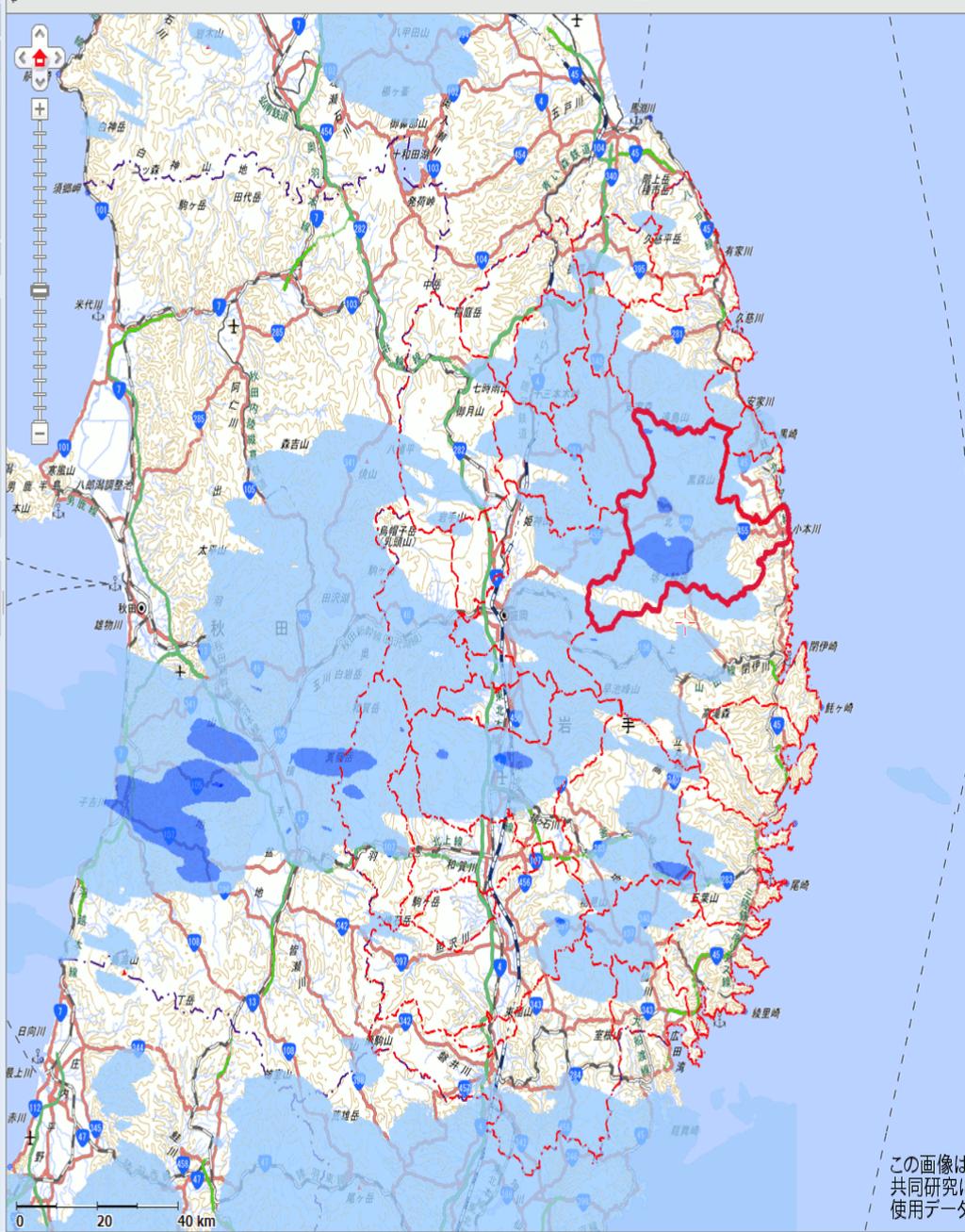
高解像度ナウキャスト

高解像度ナウキャスト

- ~1.0mm/5min
- 1.0~5.0mm/5min
- 5.0~10.0mm/5min
- 10.0~20.0mm/5min
- 20.0~30.0mm/5min
- 30.0~50.0mm/5min
- 50.0~80.0mm/5min
- 80.0~mm/5min

基本地図

標準地図 (地理院タイル)



2016/8/30 12:00

最新日時 2016/8/30 21:00

選択日時 2016/8/30 12:00

2016/8/30 10:00 2016/8/30 21:00

広域図

マップ情報

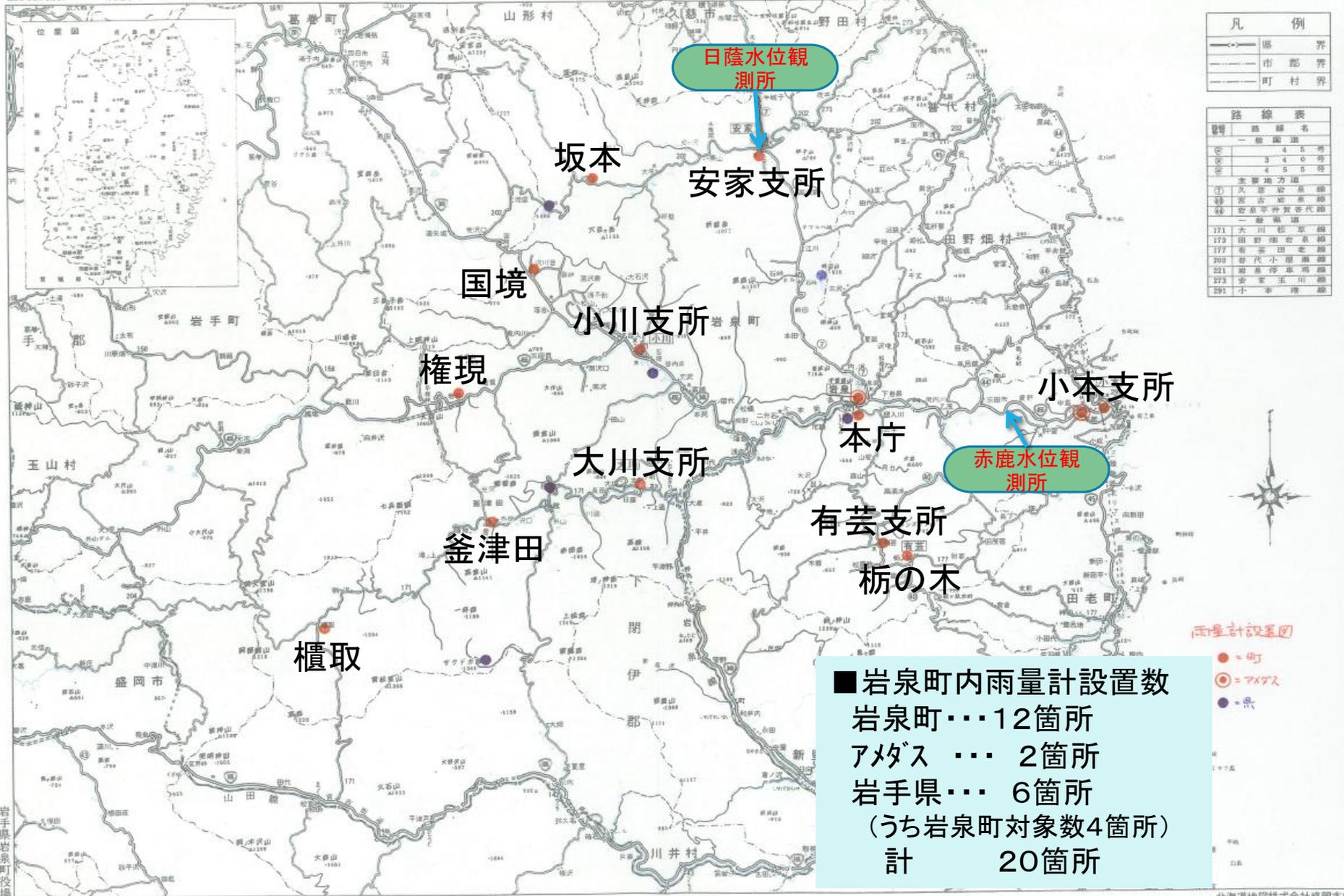
マップ表示ブックマーク

距離面積計測

この画像は中部大学と株式会社ファルコンの共同研究において作成されたものです
 使用データ: 高解像度ナウキャスト (5分間降水量) 142.46847, 40.55221

岩泉町管内図

この図は国土院の提供による地形図を基に作成したもので、正確性を保証するものではありません。



凡 例	
—○—	界
—	市 郡 界
—	町 村 界

路線表	
番号	路線名
1	一般国道
2	4 5 号
3	3 4 号
4	4 5 号
主要地方道	
5	久慈岩泉線
6	岩手岩泉線
7	岩泉平野岩泉線
8	一般県道
9	171 大川 松原線
10	173 田代 岩泉線
11	177 岩手 田代線
12	202 岩代 小原線
13	221 岩手 岩泉線
14	273 岩手 玉川線
15	281 小 岩泉線

■ 岩泉町内雨量計設置数
 岩泉町・・・12箇所
 アマス・・・2箇所
 岩手県・・・6箇所
 (うち岩泉町対象数4箇所)
計 20箇所

雨量計設置箇所

- = 町
- = アマス
- = 県

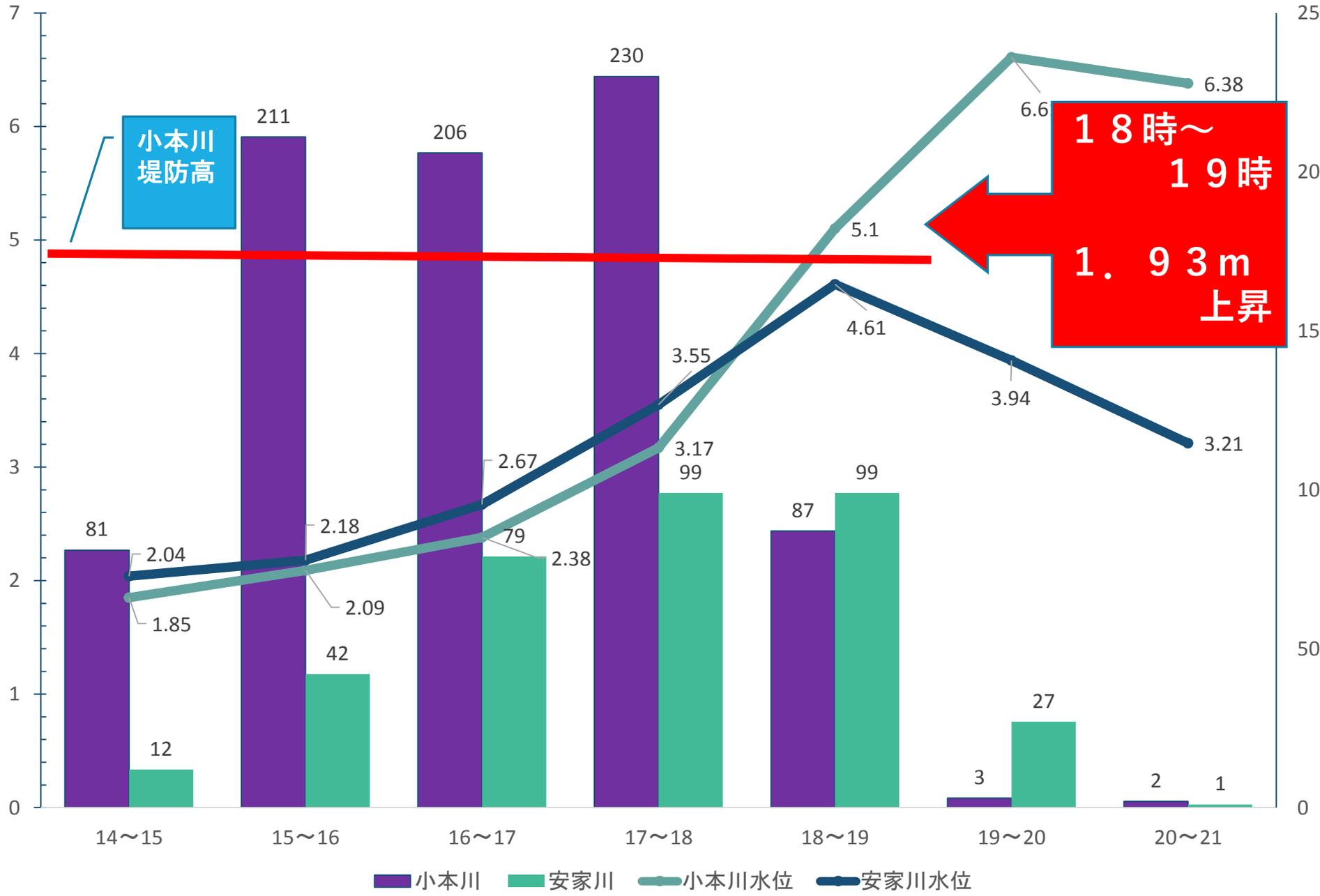
岩手県岩泉町役場

平成14年7月

1 : 200,000 (1cm = 5km)

北海道地図株式会社盛岡支店
電話 10191 652-3101

時間	国境	権現	小川支所	櫃取	釜津田	大川支所	本庁	赤鹿上流 ポイント合計値	赤鹿水位 (m)	上昇 (m)	時刻	小本支所	大平	安家支所	日蔭水位 (m)	上昇 (m)	時刻
0~1	2	3	1	1	1	2	2	12	1.21		1:00	1	1	7	1.26		1:00
1~2	1	3	1	3	3	2	3	16	1.21	0.00	2:00	0	3	4	1.29	0.03	2:00
2~3	1	1	0	0	0	2	3	7	1.23	0.02	3:00	1	2	2	1.32	0.03	3:00
3~4	1	3	2	1	1	3	3	14	1.26	0.03	4:00	0	1	5	1.37	0.05	4:00
4~5	0	4	0	2	2	5	0	13	1.30	0.04	5:00	1	2	2	1.4	0.03	5:00
5~6	0	1	1	4	1	3	1	11	1.34	0.04	6:00	0	0	1	1.42	0.02	6:00
6~7	4	4	3	5	5	6	4	31	1.36	0.02	7:00	0	1	4	1.44	0.02	7:00
7~8	3	3	1	3	6	3	2	21	1.39	0.03	8:00	0	4	4	1.47	0.03	8:00
8~9	3	2	2	3	6	4	1	21	1.42	0.03	9:00	0	6	3	1.51	0.04	9:00
9~10	2	5	2	5	7	4	1	26	1.46	0.04	10:00	0	6	6	1.58	0.07	10:00
10~11	3	13	2	4	12	2	0	36	1.50	0.04	11:00	0	6	3	1.64	0.06	11:00
11~12	7	15	3	7	13	8	1	54	1.56	0.06	12:00	0	13	1	1.73	0.09	12:00
12~13	5	12	5	5	14	6	1	48	1.63	0.07	13:00	0	14	5	1.82	0.09	13:00
13~14	9	12	11	3	8	10	9	62	1.71	0.08	14:00	0	15	1	1.94	0.12	14:00
14~15	9	17	6	12	15	18	4	81	1.85	0.14	15:00	1	12	0	2.04	0.10	15:00
15~16	26	32	31	22	27	42	31	211	2.09	0.24	16:00	8	9	33	2.18	0.14	16:00
16~17	28	32	32	17	25	43	29	206	2.38	0.29	17:00	3	32	47	2.67	0.49	17:00
17~18	25	31	32	16	27	39	60	230	3.17	0.79	18:00	24	47	52	3.55	0.88	18:00
18~19	8	5	13	2	6	13	40	87	5.10	1.93	19:00	4	46	53	4.61	1.06	19:00
19~20	0	0	0	1	0	1	1	3	6.61	1.51	20:00	0	26	1	3.94	(0.67)	20:00
20~21	0	1	0	1	0	0	0	2	6.38	(0.23)	21:00	0	0	1	3.21	(0.73)	21:00
21~22	0	0	0	1	0	0	0	1	6.15	(0.23)	22:00	0	0	0	*		22:00
22~23	0	0	0	0	0	0	0	0	5.48	(0.67)	23:00	0	0	0	*		23:00
23~24	0	0	0	0	0	0	0	0	5.08	(0.40)	0:00	0	0	0	*		0:00
日合計	137	199	148	118	179	216	196	1193				43	246	235			
3時間最大	79	95	95	55	79	124	129					35	125	152			
時間帯	15-17	15-17	15-17	15-17	15-17	15-17	16-18					15-17	16-18	16-18			
総雨量	147	219	166	127	191	231	249	1330				55	263	288			



■ 人的被害 (H30/2/1現在)

死亡者・・・24人

(東京都在住者1人、関連死3人含む)

行方不明者・・・0人

■ 孤立集落

8月30日から9月1日にかけて一時

「**全町孤立状態**」に

最大値 9月2日 428世帯(9月19日孤立解消)

873人 (32集落 **約30%**)

■ 避難者数(避難所)

8月30日から12月26日まで7か所設置

(田野畑村1か所)

最大値 8月30日 677人 延べ25,820人

■建物被害（H30/1/19現在）

住家被害割合 20.37%

非住家被害割合 19.48%

被害額 約19億7182万円

区分	住家	非住家	計
全壊	452	536	988
大規模半壊	236	298	534
半壊	255	73	328
半壊に至らない	41	24	65
合計	984	931	1,915

分野別被害額

(精査中)

区分	被害額	備考
建物	19億7396万円	住家・非住家
土木施設等	110億7524万円	河川133カ所、道路368カ所、橋梁10カ所、公共下水道6カ所
農業施設	83億5400万円	農業施設、農地・農業用施設、農作物ほか
林業施設	11億701万円	林業施設、林地荒廃、林産物、森林
水産施設	7億3070万円	さけます孵化場・内水面漁業施設等、防波堤
医療・社会福祉施設等	6億9055万円	老人保健施設、町立診療所、こども園等

区分	被害額	備考
商工関係・ 観光施設	52億9716円	商工業142事業所、第3セクター 関連施設、観光施設
教育施設	3億7734万円	町立小中学校施設、岩泉球場
水道施設	11億円	簡易水道施設
その他施設	21億1729万円	通信施設、消防施設ほか
計	328億2325万円	

【参考】岩泉町内における岩手県管理施設（河川・道路・橋梁）の
被害額 93億5167万円

【参考】東日本大震災の被害額 約44億1000万円



上流側



下流側















受 援



■救助・救出・搜索

○消防機関の活動

岩手県内消防応援

10消防本部 23隊 84名(延べ801名)

緊急消防援助隊(地上+航空)

地上:6都県 257隊 1,044名

航空:3県 3隊 20名

○警察機関の活動

警察災害派遣隊 19都府県 約1,200人



○自衛隊の活動

人員 延べ約2,090名

車両 延べ約690両

水トレーラー43両、水タンク32両、
炊事車23両

航空機 延べ77機

その他 LO人員延べ253名

(車両延べ102両)

※人命救助(道路啓開含む)

のほか生活支援

+自治体職員等の輸送



○専門チーム支援

TEC—FORCE 国土交通省

D—MAT 県医療局

災害ボランティア（団体・個人） etc

リエゾン：国土交通省、岩手県



岩泉町の対応と課題そして取組



■ 課 題

(1) 危険想定

- ①気象情報、②現地情報、③決断

(2) 本部体制

- ①事務局機能、②情報トリアージ、③役割配分

(3) 受援体制

- ①平時の取組み、②統制力

(4) 情報の配信と収集

- ①通信の多様化、②人の力

(5) 要配慮者及び要配慮者利用施設の避難確保

- ①平時の取組
- ②避難行動要支援者名簿と個別避難計画
- ③要配慮者利用施設の避難確保計画と避難訓練

(6) 孤立化対策と安否確認

- ①平時の取組、②地区防災体制、③町指定避難所

■時間経過

時刻	気象警報	町対策(警戒)本部	雨量・水位
8/29 6:47	岩手県気象情報 1時間に 80mm 猛烈な雨		弱い雨が降ったり止んだり
10:00		町長副町長協議	
13:00		町災害警戒本部設置	赤鹿水位 1.07m 日蔭水位 1.08m
8/30 5:19	大雨(土砂災害)、暴風警報		
7:08	岩手県気象情報(凶形情報) 16時~21時 1時間に 80mm 猛烈な雨		
9:00		避難準備情報発令 避難所6か所設置	

時刻	気象警報	町対策本部	雨量・水位
10:16	洪水警報		
12:37	県土砂災害警戒情報発令第2号 岩泉町		1時間10mmの雨
13:46		停電開始(安家)	
14:00		避難勧告発令(2行政区) 町災害対策本部設置 (主査以上配備)	上流部で雨が強まる 赤鹿水位 1.71m 日蔭水位 1.94m
15:00		固定電話情報が増える 本部増員(5→10)	赤鹿水位 1.85m 日蔭水位 2.04m
16:00		河川上流域で被害発生	赤鹿水位 2.09m
16:47	盛岡地方气象台ホットライン	「岩泉町では、50年に一度に相当する記録的な大雨になっている。2～3時間は強い雨が続く見込み。引き続き嚴重な警戒をお願いする。」 ※総務課内で情報止まる	赤鹿水位 2.38m 17時 大川積算雨 163mm 大川時間雨 43mm

時刻	気象警報	町対策本部	雨量・水位
17:20頃	岩泉土木センター 水位情報	「赤鹿水位観測所 17時20分に氾濫注意水位2.50mを超過し今後も上場する見込み」 ※この電話情報の覚知なし	大川3時間 124mm 15-17h
17時台		防災行政無線不通	
17:30頃	台風大船渡付近上陸		
17:28		全職員配備	
19:00		消防署部隊出動不能	赤鹿水位堤防高超え 4.87m
19:45		福祉施設1F水没予想時刻	
19:57		自衛隊派遣県へ要請	
20:25		役場本庁舎停電	
20:50			赤鹿最高水位 6.38m
21:00		自衛隊派遣県から要請 災害対策本部会議	空には星が広がる
		全町孤立 道路啓開	

時刻	気象警報	町対策本部	雨量・水位
8/31		救助・救出・安否確認	
		自衛隊、警察隊、消防隊、TEC-FORCE、D-MAT 指定機関、岩手県現地対策本部、個人団体ボランティア	
		報道陣、国機関、国要人	
9/2頃		定例記者会見	
9/3		被災家屋調査	
9/4	台風第12号接近	全町避難指示 孤立集落からの航空救助	
9/8	前線を伴う低気圧の接近	全町避難勧告 災害浸水区域への避難指示	
9/19		孤立集落解消	

時刻	気象警報	町対策本部	雨量・水位
10/1		以災証明書発行開始	
10/11		町災害対策本部廃止 復旧・復興本部設置	
11/2		仮設住宅入居開始	
12/26		避難所閉鎖	

■時系列に見る課題と取組

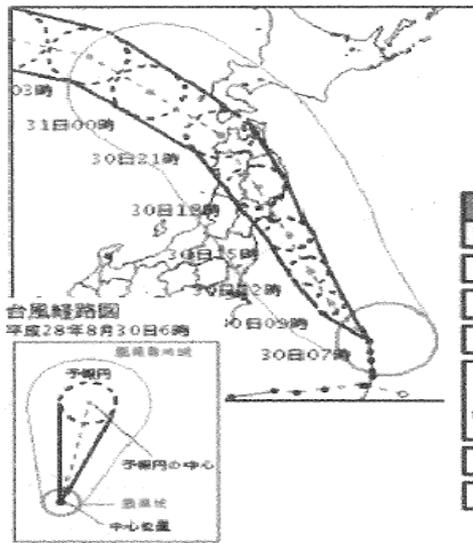
時刻	項目	課題	取組
8/27 16:50	台風第10号に関する岩手県気象情報第1号発表 ・30日に接近		
8/29 6:47	台風第10号に関する岩手県気象情報第3号発表 ・30日夕方から夜には強い勢力で暴風域を伴って北日本に接近する ・1時間に80mmの猛烈な雨 ・24h雨量多いところで300～500mm	<ul style="list-style-type: none"> ・気象情報からの危険想定 ・早期体制の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災情報提供システム ・気象台ホットライン活用 ・県支援チーム助言 ・タイムライン作成
8/29 13:00	町災害警戒本部設置 ・午前10時町長協議 ・13時現在水位1m超え 氾濫注意差1.5m(小本川)	<ul style="list-style-type: none"> ・早期体制確立と起こりうる災害に備える 	<ul style="list-style-type: none"> ・河川管理者ホットライン周知河川指定(H29.5.26) ・発令文書改正、事前周知 ・要配慮者戸別行動計画策定 要配慮者利用施設避難確保計画策定

■時系列に見る課題と取組

時刻	項目	課題	取組
8/30 7:08	台風第10号に関する岩手県気象情報第7号(図形情報)	・ <u>正常性バイアス</u>	・図上訓練 ・人材育成(研修)

平成28年 台風第10号に関する岩手県気象情報 第7号
平成28年8月30日07時08分 盛岡地方気象台発表

強い台風第10号の影響で、30日は海上を中心に猛烈な風が吹き、猛烈なしけとなるでしょう。また、局地的に猛烈な雨が降り、大雨となる見込みです。暴風、高波、高潮、土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水やはん濫に厳重に警戒してください。



台風第10号は、30日06時現在、銚子市の東南東約330キロの海上を北へ進んでいます。岩手県には、30日夕方から夜のはじめ頃に最も接近し、上陸するおそれがあります。

		30日					31日		
		～9時	～12時	～15時	～18時	～21時	～24時	～3時	～6時
1時間雨量(ミリ)		40	40	50	80	80	30		
土砂災害		土砂災害警戒						土砂災害警戒	
洪水		洪水注意			洪水警戒				
風 (メートル)	海上	14	20	35	35	30	15	10	10
	沿岸の陸上	10	15	20	25	20	13	10	10
	内陸	10	15	20	20	20	13	10	10
波(メートル)		6	8	8	10	10	10	8	6
高潮(標高:メートル)		標高 1.2m					標高0.8m		

次の岩手県気象情報は、30日11時30分頃に発表する予定です。

時刻	項目	課題	取組
8/30 9:00	避難準備情報発令 避難所6箇所設置	<ul style="list-style-type: none"> ・避難準備情報の趣旨周知 ・避難準備情報周知文 	<ul style="list-style-type: none"> ・発令文書の改正、事前周知 ・避難行動要支援者個別行動計画 ・要配慮者利用施設避難確保計画
12:37	県土砂災害警戒情報発令第2号 岩泉町追加	<ul style="list-style-type: none"> ・危険想定 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災情報提供システム ・気象台ホットライン活用 ・県支援チーム助言 ・タイムライン作成
14:00	避難勧告発令(安家地区2行政区) 安家水位観測所 1.94m 赤鹿水位観測所 1.71m (氾濫注意差0.79m) 町災害対策本部設置(主査以上配備)	<ul style="list-style-type: none"> ・地元情報の活用 ・危険想定、勧告対象範囲 ・平時から緊急時への切り替え 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団との連携強化 ・警戒は広く、点では無く面 ・初動態勢の強化 ・タイムランと訓練

時刻	項目	課題	取組
15:00 ～ 20:00	<p>本部事務局機能の停止 防止行政無線停止</p> <p>停電発生、固定電話不通、I P網寸断</p> <p>消防署部隊出動不能</p> <p>全町災害の発生、集落孤立 化</p> <p>自主的避難行動、地域開設 避難所</p> <p>町から県へ自衛隊派遣要請</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重要防災情報と一般情報 ・町長への重要情報の伝達 ・避難勧告等基準(数値と 実地) ・通信の多様化と人力 ・防災体制の強化 ・町指定避難所と指定避難 場所 ・災害協定と訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・本部支援室の設置 ・時間軸を加えた危険想 定での判断 ・携帯電話活用。衛星携 帯電話配置 ・公的防災力の継続性 計画策定 ・地区自主防災組織強化 と連携 ・協定内容確認の定例化、 訓練
21:00	<p>県から自衛隊派遣要請</p> <p>町災害対策本部会議</p> <p>道路啓開</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有、役割配分 ・重要性、優先性、安全性 	<ul style="list-style-type: none"> ・定例開催、役務の平準 化 ・災害協定

時刻	項目	課題	取組
8/31	救助・救出・安否確認	<ul style="list-style-type: none"> ・受援体制と統制 ・情報一元化と取り扱い <ul style="list-style-type: none"> ・死亡確定と行方不明者 ・安否確認 ・孤立集落 ・道路啓開 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当窓口一元化、場所、部屋の決定 ・安否確認用名簿の統一化 ・安否確認用図面の統一化
	報道陣対応 国機関対応 国要人対応	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアスクラム ・省庁調査班受入れ ・業務の中断 	<ul style="list-style-type: none"> ・報道統制(記者会見等)部屋確保 ・関係課窓口の一元化と情報共有 ・担当窓口一元化、必要最低限
9/3	被災家屋調査	<ul style="list-style-type: none"> ・り災証明書発行の流れ 	<ul style="list-style-type: none"> ・システム化とマニュアル化
	岩泉町地域防災計画	<ul style="list-style-type: none"> ・平時の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・全部改訂 ・マニュアルの作成

■水防警報及び水位周知を行う河川の指定

(H29/5/26指定)

基準水位		小本川	安家川
堤防高		4.870m	—
水位周知	氾濫危険水位 (特別警戒水位)	1.8m	1.8m
	避難判断水位	1.6m	1.3m
水防警報	氾濫注意水位 (警戒水位)	1.3m(2.5m)	1.1m
	水防団待機水位 (通報水位)	0.9m(2.0m)	1.0m

()書きは水位周知河川指定前の数値

■平成29年度中の水防警報発表状況

No	出水時期	河川	水防警報	最高水位	避難勧告等	対象	土砂警報	被害状況
1	8/22～23	小本川	水防団待機		無		有	
2	8/24～25	小本川 安家川	氾濫危険 氾濫注意	1. 94 1. 14	準備 無	流域	有	土砂冠水5
3	9/12	小本川	水防団待機		無			
4	9/17～18 (台風18号)	小本川	水防団待機		準備	全町	有	暴風被害
5	9/21	小本川	水防団待機		無			
6	10/22～24 (台風21号)	小本川 安家川	氾濫危険 氾濫危険	2. 42 1. 82	準備⇒勧告 準備⇒勧告	全町		土砂冠水 11 航空救助 3名
7	10/29 ～11/2	小本川	水防団待機		無			
8	H30/3/8～ (雨と融雪水)	小本川 安家川	避難判断 水防団待機	1. 71	無 無			道路冠水2



現地指揮本部会議

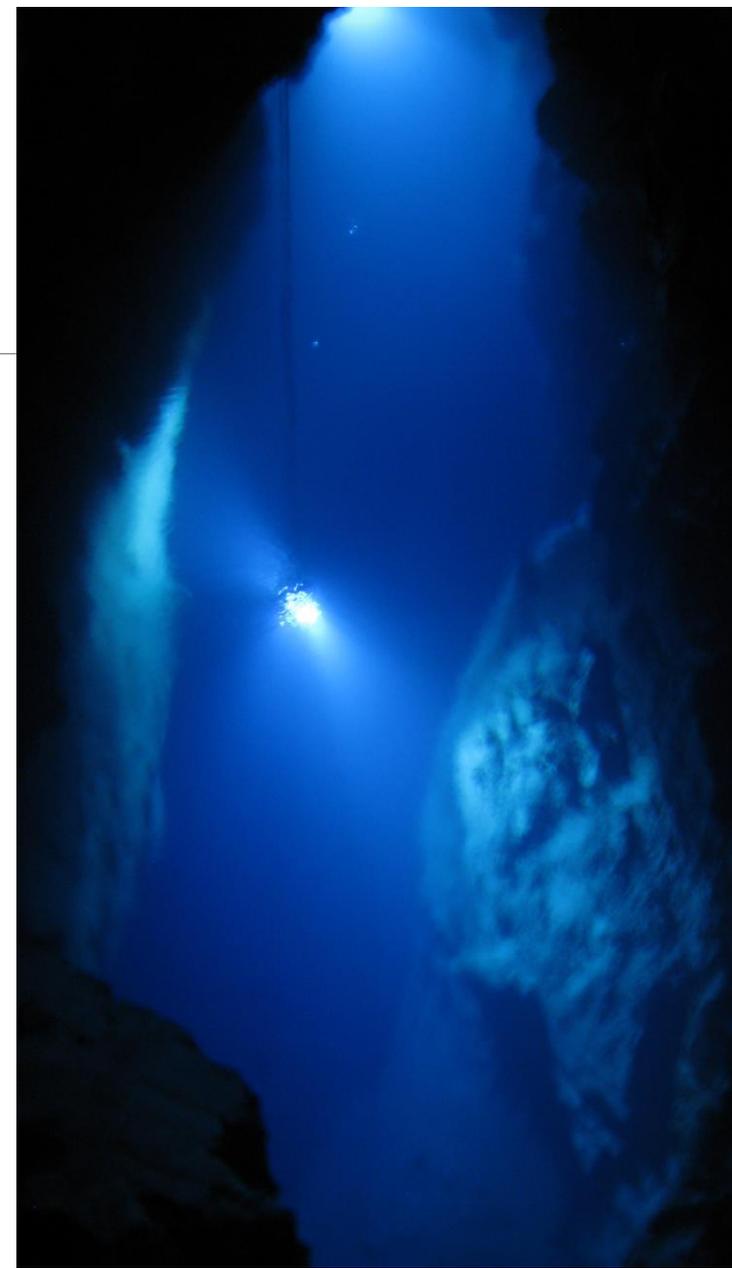


合同本部会議

復旧と復興



日本三大鍾乳洞 龍泉洞
営業再開





道の駅いわいずみオープン

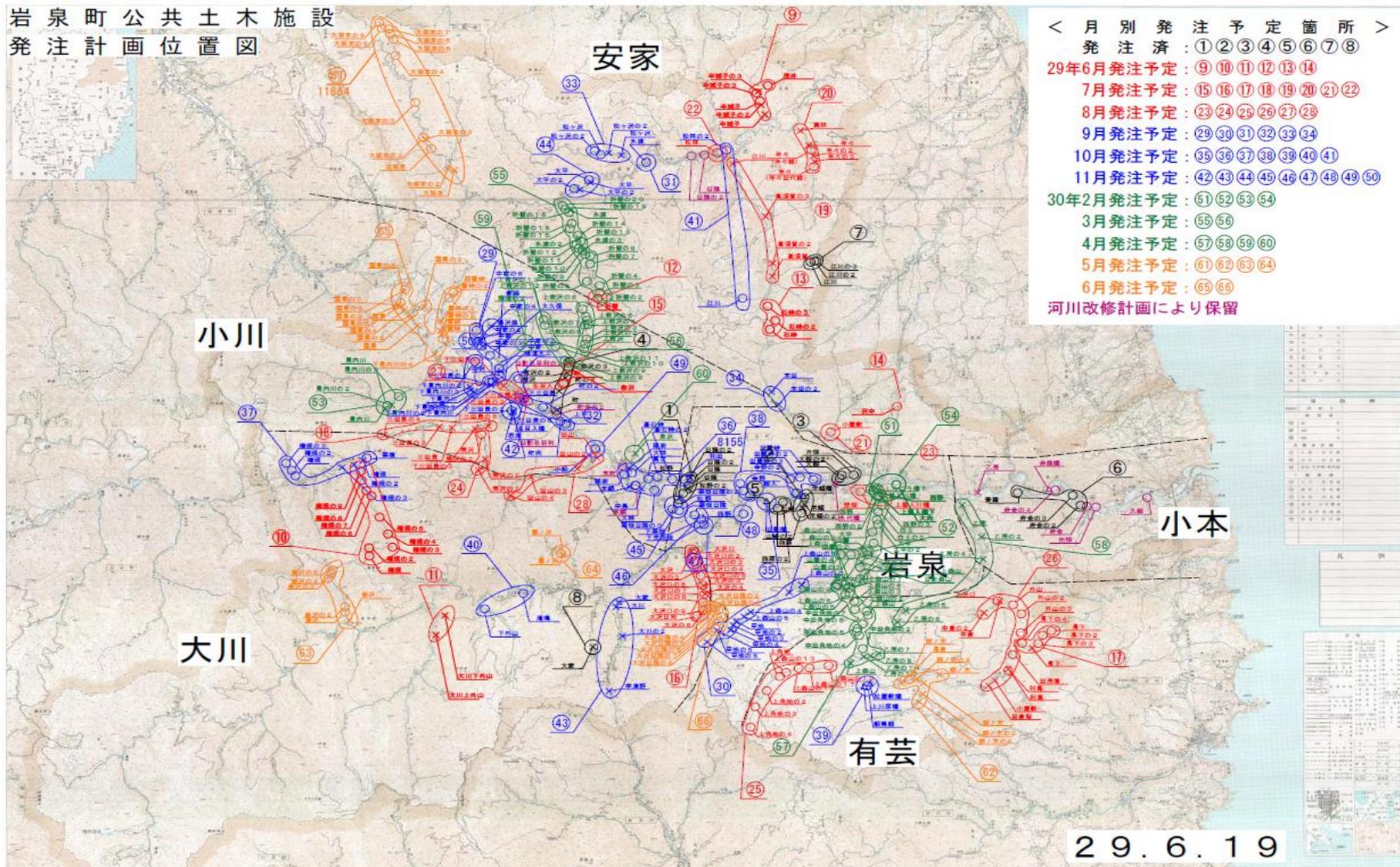
いまでも、これからも
かわらぬ美味しさをお届け。岩泉ヨーグルト
発送温度帯(冷蔵)

加糖 プレーン

岩泉ヨーグルト

六次産業の主力商品 岩泉ヨーグルト販売開始

岩泉町公共土木施設
発注計画位置図



- < 月別発注予定箇所 >
 発注済：①②③④⑤⑥⑦⑧
 29年6月発注予定：⑨⑩⑪⑫⑬⑭
 7月発注予定：⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒
 8月発注予定：㉓㉔㉕㉖㉗㉘
 9月発注予定：㉙㉚㉛㉜㉝㉞
 10月発注予定：㉟㊱㊲㊳㊴㊵
 11月発注予定：㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾
 30年2月発注予定：㊿①②③④
 3月発注予定：⑤⑥
 4月発注予定：⑦⑧⑨⑩
 5月発注予定：⑪⑫⑬⑭
 6月発注予定：⑮⑯
 河川改修計画により保留

いわずみ型発注者支援CM方式(三者協定方式)による設計検討や工程管理などの支援を受け、国道、県道、各種公共工事等との調整を図りながら、地区別(ロット)に発注

■復旧・復興事業の推進計画

★集落の形成

災害公営住宅の整備、住宅移転地の確保、空き家等の利活用

■応急仮設団地の状況(平成29年12月末)

●建設数 10団地 223戸 ●入居状況 176世帯 359人

■災害公営住宅建設・移転地整備予定(平成30年2月末時点)

建設予定数 81戸(単身用39戸、2人世帯用30戸、3人以上世帯用12戸)

整備予定数 25戸(移転地自宅再建予定数)

★防災体制の強化

災害に強い道路網の形成、災害情報収集・伝達手段等の確立
自主防災活動支援

★産業経済の再生

地場産業の再生と強化、企業誘致の推進、
自然景観の再生と観光産業の復興

岩泉町「生活橋」復旧のための 支援募金のお願い



岩泉町的生活橋について

河岸の堆積地に多くの家屋が点在している岩泉町では、河川を跨いで「生活橋」と呼ばれる小規模な橋梁が多数あり、そのほとんどが個人の所有物です。

台風第10号により多数の生活橋の流失被害が発生しました

H28年台風第10号による河川の増水で町内にある73箇所の生活橋が流出し、多数の町民が不便な生活を来しています。生活橋は個人の所有のため、基本的には個人による復旧が原則となりますが、多額の費用が掛かる上に被害箇所も多く、復旧が困難な状況です。

現在、岩泉町が単管パイプで仮の橋を建設しましたが、強風での橋の揺れや降雨降雪による危険が大変大きく、長期にわたる使用は大変難しい状況です。

不便で不安な生活を現在も強いられている被災町民のために、一刻も早い生活橋の復旧を必要としています。そのため、企業団体・個人の皆様からの支援募金を募集いたします。

**復旧のためのご支援を
お願いいたします。**



支援募金の内容について

いただいた支援募金は、岩泉町において支援基金口座に積み立て、復旧費用の一部に使用させていただきます。

支援募金方法

【口座振込】

岩手銀行(金種機関コード0123) 岩泉支店(支店コード044) 普通 2043661
岩泉町台風第10号豪雨災害生活橋復旧支援金 岩泉町長 中居 健一
イワイズミチョウタイフウダイジュウゴロウサイガイセイカツキョクフッキョウシエンキン イワイズミチョウチョウ ナカイ ケンイチ

【お問い合わせ】

岩泉町 総務課 TEL:0194-22-2111(内線309・314) FAX:0194-22-3562
〒027-0595 岩手県下閉伊郡岩泉町岩泉字惣畑59番地5

岩泉町

平成28年台風第10号による河川の増水で町内にある73箇所の生活橋が流出し、多数の町民が不便な生活を来しています。生活橋は個人の所有のため、基本的には個人による復旧が原則となりますが、多額の費用(5億円以上)がかかる上、被害箇所も多く、復旧が困難な状況です。

現在、岩泉町が単管パイプで仮の橋を建設しましたが、強風での橋の揺れや降雨融雪による危険が大変大きく、長期にわたる使用は大変むずかしい状況です。

不便で不安な生活を現在も強いられている被災町民のために、一刻も早い生活橋の復旧を必要としています。そのため、企業団体・個人の皆様から支援募金を募集いたします。



■最後に

- ◇出来ないことを並べるよりは、できることをしましょう。
- ◇まずは自分の命をまもりましょう！
ひとを助けるのはその次です。
- ◇自分だけ大丈夫はありません。
自然災害は人を選びません。
- ◇ひとはすぐにはできません。訓練・経験あるのみです。

自助 近助 共助 公助

ご清聴

ありがとうございました。

改めて皆様の

ご支援に感謝申し上げます。